

アンケート回答総数

865 件

①年齢

回答者 : 14 歳～91 歳
(平均 48 歳)

12歳未満	0
12～18歳	1
19～30歳	56
31～40歳	159
41～50歳	294
51～64歳	236
65～75歳	86
76歳以上	18
判別不能	2
無回答	13
合計	865

①性別

男性	519
女性	331
無回答	15
合計	865

②障害種別

※重複あり

身障 1級	1
身障 2級	3
身障 3級	4
身障 4級	2
5級以下	3
合計	13

療育 A	3
療育 B1	10
療育 B2	6
合計	19

精神 1級	80
精神 2級	553
精神 3級	62
合計	695

②手帳の所持

手帳を持ちたい	71
手帳はいらない	40
無回答	754
合計	865

③病名

※重複あり

統合失調症	575
うつ病	77
発達障害	96
双極性障害	54
その他	137
不明	33

④同居家族

※重複あり

親	401
兄弟	103
配偶者	64
その他	59

④一人暮らし

共同住宅	131
その他	220

⑤収入額

※最大・最小各5%分を除く

対象人数(人)		
541	総額の平均	9.67 万円
	※項目別平均	
237	生活保護の平均	6.01 万円
560	年金(/月)の平均	6.71 万円
299	工賃の平均	1.95 万円
211	援助の平均	2.41 万円
	※級数別平均	
33	手帳 1 級相当	9.72 万円
398	手帳 2 級	9.8 万円
	※以下参考	
41	65 歳以上	10.62 万円

⑥医療費(病院に支払う医療保険等の自己負担)

※最大・最小各5%分を除く

対象人数(人)		
454	全体平均	8,666 円
37	手帳 1 級相当の平均	15,329 円
284	手帳 2 級の平均	7,237 円
	※以下参考	
46	65 歳以上の平均	10,417 円

⑦医療費(過去5年間でひと月に支払った最も高額な医療費)

※最大・最小各5%分を除く

対象人数(人)			
医療費(入院)	293	全体平均	67,975 円
	30	手帳1級相当の平均	44,586 円
	183	手帳2級の平均	66,766 円
	※以下参考		
	34	65歳以上の平均	46,269 円

対象人数(人)			
医療費(通院)	309	全体平均	7,988 円
	15	手帳1級相当の平均	4,867 円
	222	手帳2級の平均	8,983 円
	※以下参考		
	24	65歳以上の平均	7,189 円

⑧診療科

精神・神経科	585
歯科	177
内科	206
外科	14
整形外科	75
脳外科	10
小児科	1
リハビリ科	0
耳鼻咽喉科	37
皮膚科	65
眼科	45
産婦人科	18
泌尿器科	16
放射線科	0
人工透析	0
その他診療科	42
無回答	0

⑨ 医療に掛かりたいのに掛かることができなかった理由(94件)

9. この1年間で医療に掛かりたいのに、掛かることができなかったことがありますか。
有ったらその理由も教えて下さい。

・有り：経済的理由()・有り：その他() ・無し

経済的理由：48（内17件の内容）

- ・本人と母と2人暮らしで経済的余裕はありません。
- ・歯医者や皮膚科の受診料が高くて通えない。
- ・かぜなど軽いもの、けがなど軽いもの。 ・婦人科、子宮筋腫検査
- ・同時期に二科目受診の必要があったが、経済的に難しくアレルギー（花粉症）の受診を諦めた。
- ・年金だけでは足りず、配偶者の収入も多くなか抽出できなかった。
- ・障害年金もなく、無職の為かかることができなかった。
- ・世帯収入では医療費がまかなえず行かなかったことがある。
- ・食費・家賃を払ったら、あと余裕がなかった。
- ・生活保護なのだが、医療券をもらいに行ったら「また？」と言われ、頼みにくくなった。
- ・年金と親の援助だけでは厳しい
- ・母がそんなに医療費がかかりすぎるなら、行かないでいいと言う
- ・定期的通院以外は控えざるを得ない。
- ・整骨院にかかりたいが生活保護の対象外のため ・生活保護が切れた為
- ・働いても共働きで経済的に苦しく、生活費にまわすのが優先になる。
- ・医療費かどうか分からないが、接骨院や整体に行きたくても負担が多すぎていきたい。

精神的、引きこもり、拒否：20（内7の内容）

- ・精神状態が悪すぎて意思が伝えられないため、内科などの受診が出来づらかった。
- ・精神的にちょっとしんどくなったりする時がある。
- ・歯医者・内科・病院が苦手、恐い等理由
- ・引きこもりで外出がなかなか難しい。
- ・精神面に恐怖があります。
- ・歯医者に行きたいが幻聴のためいけない
- ・精神科にかかっているとわかると態度が一変したようで受診しません。先行きが不安です。

体調：6（内1の内容）

- ・体調不良のため動けない。

その他：20（内7の内容）

- ・医者に症状の説明をするのがうまく行かない事が多いのであきらめた。
- ・気が引けて眼科等にかかれなかった。生保のため。
- ・病院に断られた ・接骨院（2）
- ・医療券を取りに行く元気がなかった ・区外の医療機関に行けなかった

⑩あなたと医療の関わりについて自由記載（317件）

10. あなたの暮らしにとって医療はどのように大切ですか。あなたと医療とのかかわりについて自由にご記入ください。なお、65歳以上で、これまで医療費助成を受けていた方は、重度（1級）の方を除いて3年間の経過措置後には、福祉医療費助成の対象外となります。

【通院他科受診3割負担に関する意見】33件

- ・精神以外で治療が必要であるにも拘わらず、医療費が3割負担で高く払えず我慢していることが多い。
- ・民間医療保険に入れなかったため、**ガンになり**、仕事等の調整やその後の通院など負担が大きい。
- ・精神科の診察代は500円で済むけど、**採血と他の検査した時は高い。他科（婦人科と耳鼻科他）の診察代は高い。**この病気のために、一般の仕事が出来ない為、収入が少ない。負担が大きい。
- ・**お金の都合であきらめていくしかないのは気持ちの面でもふさいだ気分となる。がん闘病中です。頭の中に血のかたまりもあるが、手が出せない。**
- ・**医療は生きることそのもの。医療なしには今日を生きることさえ困難。現在がん闘病中ですが経済的理由で希望する診療を受けられない現実があります。他の持病もあり就労困難でこれから先のことを考えると絶望しかありません。**
- ・健康で人間的な生活を送るための必要なもの。また誰でもいつでも受けられるものでなければならないと思う。精神だけ2級が省かれたのが他障害と比べて差別されている。本当の苦しみを理解していない。生駒市や名古屋市、奈良県、京田辺市は2級もカバーしている。大阪府は考え方が遅れている。
- ・**3年前、白血病を発症し昨年再発、骨髄移植を受けたので、医療費の負担はほぼ、生活費の全てです。**
- ・**退院した後、リハビリで一日4000円ほど払いました。月に20日かける3ヵ月ほど払ったので、大変でした。**

【65歳以上医療費の3割負担に関するもの】20件

- ・ひどい。お金（貯金）がなくなるのに。65歳以上の2級障害です。期待していたのに弱者きりすてだ。
- ・65歳以上になると医療費助成の無い人は長生きするなということ。「お金がないので入院は絶対にしない」というしかない。もっと真剣に障がい者対策に取り組んでほしい。大阪府はカジノなど辞めて弱者の方を考えるべきだ。
- ・65歳以上の障害者医療費助成がなくなるのは老人の障害者をみすてること。病気になっても治療せんでもいいと考えているのか。はやく死んだらいいということですか？そのような考え方はおかしいし、文化的経済的に発展している日本の恥の文化だ。法律化（条例化）して行政、政治家はとりくむべき。そのため私たちは一人一人声をあげねばならない。

【医療について】170件（内：なくてはならないもの148件）

- ・医療はなくてはならないもの。人が人らしく生きていくには必要な物で、制度の対象外にいる人が、経済的理由で、医療を受けられないとしたら、それはとても胸の痛くなる現実です。
- ・医療がないと生活できない。切り離す事は無理です。治療費もかかるから生活にひびいて保護して欲しい。現在は親と同居していますが、将来1人になったときは今の年金では医療費負担すると生活困難です。

- ・自分の人生にとって健康で暮らすことはとても大切なことです。そのために診察を受け服薬は欠かすことが出来ません。このことを理解してください。
- ・薬を飲まないとは全く眠れないので、医療はとても私の暮らしにとって大切です。幸い、いい先生が主治医となってくださっているので（30年近く）今後も病気が治るまで医療と一緒に歩みたいと思います。
- ・医療は一生必要なものです。貧困が原因で治療を受けられなくなる事のない世の中を望みます。
- ・わたしの暮らしにとって、いりょうはどのようにたいせつかというと、いりょうにであり、いやだったりしたけど、うとうしいとおもったこともあったけど、いりょうにであえたおかげで、くすりって大切なんだと思った。思えたし、今になって、いりょうとのかかわりは、大きなそんざいとなって、げんきにこころもきもちもゆめもげんじつも、じゅうじつできたせいかつをいまはおくれている。

【経済について】 42 件

- ・お金の面での経済的不安。年金をもらってもやっていけない。
- ・医療費が高くて生活に必要なものが買えない。今は親から医療費を助けてもらっているが、先々が心配だ。
- ・お金がないから医療を受けられない。

【薬について】 36 件

- ・精神科の通院も 30 年を超えゲンナリ気味。幻聴も消えずいろんな能力も減退の現状!! うけとめるのはキツイです。薬もながく服用することにも副作用の心配あり。
- ・薬がかかせないのでなくてはならないです。でも金銭的に精神科と、他の病院に通院した場合負担は大きいです。入院した場合も 1 か月分、かなり大きいです。
- ・薬を飲む事を勝手にやめて、幻聴、幻想の為、警察の厄介になりました。徘徊、家出、外国からの攻撃。薬と先生は、生きる上で重要です。

【入院時医療費が高額というもの】 16 件

- ・家族が扶養していたため入院時の医療費が高額でした。精神で入れる民間の生命保険がないため家族の負担が大変です。
- ・入院したら障害年金では足りないので、親の年金から出している。おむつ代が 2 万円かかる時がある。
- ・過去精神科病院に 5 回入院歴があり、親が入院費を負担していますが、3 割負担は大きく医療費のほかにも費用がかかるので大変です。
- ・再発を防ぐためにも、生活に密着して必要なものである。昨年入院して知ったが、通院中は自立支援を受けて 1 割負担の医療費が、入院中は 3 割負担になり、経済的に大きな負担になった。
- ・2018～2019 年現在も入院中ですが、入院費については高額医療費の申請を父の健保会社に申請した後の返金の為、一時的に 20 万円相当の支払いが続き、負担を感じました。精神の場合の入院にも医療費の助成があればと思いました。